



打刀

16世紀後半

岐阜城千畳敷遺跡（山麓居館）出土

岐阜市蔵

信長居館の建設に伴う土地造成の際に、地鎮の品として埋納されたと考えられます。

全体的に錆が覆い刀身も錆びているものの、切先が確認でき、銅製のはばきは残存する刀装具に隠れて確認することはできませんが、完存するようです。鞘さやの本体は木質のため失われていますが、表面に塗られた漆が残り、こしがいい筈も差された状態で、装飾も含めほぼ全体が推測できる貴重な資料です。

（開館40周年記念特別展「岐阜城と織田信長－発掘調査から考える岐阜城の姿－」にて展示）

【お知らせ】

岐阜市歴史博物館は10月23日（木）から総合展示室リニューアルのため休館します。
リニューアルオープンは令和8年11月を予定しています。

織田信長朱印状（赤澤右近宛）

元亀3年（1572）11月12日

1幅 本紙 縦13cm、横41cm



【翻刻】

蘇原郷高頭千／五拾貫文之外、／八幡根本寺領永／不作方并給人／はつれの事、令／扶助候、遂れ明可／領知之状如件、／元亀三／十一月十二日 信長（朱印）／赤澤右近殿

【作品解説】

令和6年度に購入した新収蔵資料です。岐阜城主時代の信長が発給した朱印状で、家臣の赤澤右近に、蘇原郷（現各務原市）の土地1,050貫文などを与えています。文中に見える「八幡根本寺」は、現在の加佐美神社のことです。朱印は馬蹄形の「天下布武」印で、本文は信長の右筆（書記役）・武井夕庵が書いたものと見られます。

赤澤右近の詳細については不明ですが、元亀3年の織田信長と武田信玄の外交交渉で「赤澤」という人物が使者を務めており（「元亀3年」10月5日織田信長書状（奥野高廣『増訂 織田信長文書の研究』補遺130）、これと同一人物か一族の可能性が考えられます。

本資料は、9月23日（火・祝）から10月13日（月・祝）まで、特別展「岐阜城と織田信長—発掘成果から考える岐阜城の姿—」で展示予定です。

利用の御案内

■ **開館時間** 午前9時～午後5時
（歴史博物館、加藤栄三・東一記念美術館
の入館は午後4時30分まで）

※特別展開催中は変更することがありますのでご注意ください。

■ **休館日** 毎週月曜日と祝日の翌日（月曜日が祝日の場合はその翌日）

（歴史博物館）10月23日（木）～令和8年11月頃

（加藤栄三・東一記念美術館）

12月28日（日）～令和8年1月3日（土）

■ 観覧料

高校生以上…310円（団体250円）

小中学生 …150円（団体 90円）

両館共通で観覧される場合

高校生以上…520円（団体410円）

小中学生 …260円（団体150円）

特別展料金

高校生以上…800円（団体700円）

小中学生 …400円（団体350円）

※今回の特別展に限り、特別展料金で歴史博物館と加藤栄三・東一記念美術館が観覧できます（当日に限る）。

※団体は20人以上

※下記の方は無料でご観覧いただけますので、①②の方は証明できるものをご提示ください。（ミライロID可）

①岐阜市在住の70歳以上の方

②身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手

帳、指定医療費（指定難病）受給者証又は登録者証、小児慢性特定疾病医療受給者証又は登録者証の交付を受けている方、及びその介護者1名様

③家庭の日（毎月第3日曜日）に入館する中学生以下の方と同伴する家族（高校生以上）の方（特別展を除く）

④岐阜市内の小中学生

◎原三溪記念室は、無料でご観覧いただけます。

■ 交通案内

＜歴史博物館・加藤栄三・東一記念美術館＞

JR 岐阜駅・名鉄岐阜駅から岐阜バスにて長良方面行きに乗り、「岐阜公園・岐阜城」で下車、徒歩約5分。岐阜公園内ロープウェー乗り場すぐ隣に加藤栄三・東一記念美術館があります。

お車でお越しの際は、岐阜公園駐車場をご利用ください。

詳しくは岐阜市歴史博物館ホームページをご覧ください。

<https://www.rekihaku.gifu.gifu.jp/>



＜原三溪記念室＞

岐阜バス茜部三田洞線 下佐波及びカラフルタウン行きに乗り、「下佐波」で下車、徒歩2分。岐阜バス茜部三田洞線 もえぎの里及び高桑行きに乗り、「もえぎの里」で下車、徒歩すぐ。

博物館だより No.121 2025.9

編集・発行 岐阜市歴史博物館

（分館） 加藤栄三・東一記念美術館

（分室） 原三溪記念室

〒500-8003 岐阜市大宮町2-18-1 ————— ☎058(265)0010

〒500-8003 岐阜市大宮町1-46 ————— ☎058(264)6410

〒501-6121 岐阜市柳津町下佐波西1-15 もえぎの里2階 ————— ☎058(270)1080